



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「私たちは変えられる」 “Yes,we can change.”
アジア地域会長主題	「アクション」 “Action”
西日本区理事主題	「未来に残すべきものを守り育てる」 マタイによる福音書 7章 13節 です。 “Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.”
中部部長主題	「ワイズ総活躍中部」
金沢クラブ会長主題	「語り合おう 伝え合おう 楽しいワイズライフを」

2019 4 月間強調 YMCA サービス ASF

今月の聖句 (伊藤仁信君)

狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、
 その道も広々として、そこから入る者が多い。
 マタイによる福音書7章13節

4月強調月間

メンバー一人ひとりが YMCA の新しいブランドコンセプトを理解し、YMCA サービス・ユース事業に積極参加すれば、あなたのクラブも「よくなっていく」ことでしょう。
 人見晃弘 Yサ・ユース事業主任
 (大阪泉北クラブ)

4月例会 プログラム

とき	2019年4月18日 (Thu.) 18:30~20:30
ところ	金沢ニューグランドホテル
会費	¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 (メット)
司会	朝倉みゆきさん
開会・点鐘	幸正一誠会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
今月の聖句	司 会 者
ハッピーバースデー	幸正一誠会長
ゲスト紹介	幸正一誠会長
食前の感謝	伊藤仁信君
スピーチ	八反順一郎氏 “(椿の花+山菜) × バイオ = ?”
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	西 信之君
YMCA の歌	一 同
閉会・点鐘	幸正一誠会長

3月 クラブ活動状況

第1例会 (3月21日 Thu.)	
メ ン:	朝倉、伊藤、数澤、幸正、西、山内 (6名)
功労会員:	澁谷 (1名)
出席率	100% 充足率 250%
メネット:	朝倉、伊藤、数澤 (3名)
ゲスト:	池田氏、北氏、吉川さん、宮田君、北村君 (5名)
第2例会 (3月1日 Fri.)	
メ ン:	朝倉、伊藤、幸正、山内 (4名)
メネット:	数澤、朝倉 (2名)
ニコニコタイム	12,000円
クラブファンド	累計 106,000円
BFポイント	
切手	40g 累計 1,575g
現金	9,000円 累計 9,000円

会 長	幸正一誠	書 記	西 信之
副会長	数澤輝夫		山内ミハル
	伊藤仁信	会 計	朝倉みゆき
		メット会長	数澤淑子

第一例会：毎月第三木曜日 18:30~20:30
 金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311
 第二例会：毎月1日 18:30~20:00
 金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

気比神宮と神功皇后の実在性

西 信之

敦賀には歴史のある気比神宮があり、神功皇后・仲哀天皇を祀っている。敦賀はもともと朝鮮からの渡来人の往来が活発で、神功皇后の父は息長宿禰王で、母は渡来人の新羅王子天日矛（あめのひぼこ）の裔・葛城高瀨媛と言われている。つまり、神功皇后は、新羅の血を引いているため三韓征伐に拘ったと思われる。息長氏は、米原のあたりに勢力を誇った豪族で、多くの古墳も残っている。気比神宮は元々は航海の無事を祈る神社であったが、仲哀天皇と神功皇后が参拝され、一気に格が上がり、持統天皇の跡継ぎの文武天皇によって702年に大改修され、仲哀天皇と神功皇后を合祀する北陸総鎮守として祀られている。

神功皇后は、持統天皇・藤原不比等らが創作した架空の人物として戦後教科書等から抹殺されてしまったが、日本書紀や古事記には多くのページを割いて詳しく伝記が記載されている。北部九州には実在性を否定できない数々の遺跡が残されている。北九州の帆柱山は、神功皇后が朝鮮征伐に伴う大量の船団を今の洞海湾（古くは西側からも日本海に出られた海峡）で建造するため、大きな帆柱杉（皇后杉）を山の上から急峻な谷に落とすように海辺近くまで転がし、そこで加工して大きな船を作ったという言い伝えが有り、現在も黒田藩がこれを偲んで植樹した大杉の林が山頂近くに残っている。神功皇后はここから大船団を朝鮮と対した宮地嶽海岸まで移動させ、山の中腹で航海と戦いの勝利を祈った。この場所には宮地嶽神社が作られ、神功皇后が祀られている。神社から朝鮮半島を向いた一本道の突き当たりの海岸に沈む美しい夕日の情景は、嵐グループによるJALのCMで有名になった。この神社には、宗像徳善の墓と言われる宮地嶽横穴式石室古墳がある。天皇陵に劣らない黄金の太刀や馬具等が多く出土しており、現在九州国立博物館に展示されている。朝鮮王室との深い関わりが覗かれる。尚、宗像徳善の娘は尼子娘と言い、天武天皇の最初の後であって、天武（大海人皇子）が若い時期にこの付近で活躍したことが覗かれる。その子が高市皇子で、持統朝の実質的皇太子であったが亡くなり（毒殺？）高松塚古墳に葬られた可能性が高い。

更に西に行くと香椎宮があり、その奥には仲哀天皇が熊襲征伐の基地とした集合場所が、そして神がかった神功皇后が仲哀天皇を亡き者にした古香椎宮跡がある。ここで、神功皇后は母の祖国新羅討伐の神託を受けたとされる。更に西の糸島には、身ごもった応神天

皇の出産が少しでも遅れるように腰に石を巻き付け、この石を祀る鎮懐石八幡宮がある。船団は、ここから壱岐・対馬を経て朝鮮に渡った。

朝鮮から帰った神功皇后は、宇美の地で応神天皇を生み、峠を越えた現在の飯塚市で軍隊を解散した。この地を大分（大別れ：だいぶ）と呼び、箱崎八幡宮や宇佐八幡宮の起源となった。ここには、神功皇后が朝鮮から持ち帰った楠の末裔の大楠がある。



飯塚市にある大分八幡宮境内の大楠

【3月例会の報告】

3月の例会卓話は、2月に「とやまクラブ」が設立されましたのでその記念として「とやまクラブの池田通則君」にお願いしましたところ快くご返事を頂きました。

池田君は富山で建築事務所をお持ちですが、仕事上材木に大変かかわりが深くそのため自然環境保護の活動も熱心に行うようになったそうです。「NPO法人富山の木で家をる会」、「建築士会ヘリテージネットワークとやま」などを設立しヨーロッパなどにも行かれて富山の北陸の自然環境保護に尽力されております。富山YMCAの会員でもあります。卓話題は「今までそしてこれから」と言う題ですが話されたことはご本人に書いて頂きました。

伊藤 仁信 記
とやまワイズメンズクラブ・池田です。今日は話を



する機会を頂きありがとうございます。

金沢ワイズメンズクラブの皆様には、とやまワイズメンズクラブ設立に際し、ご支援、ご協力いただき、心から感謝しております。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

私は1954年東京生まれ、日本大学理工学部建築学科を卒業し、最初の就職先が富山市の設計事務所でした。その後、東京で設計事務所に勤務しましたが、30年前、再び富山市に移住しました。

1998年、池田建築設計事務所を設立し、今に至っています。

日本YMCA同盟・東山荘新本館の設計をさせていただきました。自然を多く残したい、ムササビ君が遊びに来るクヌギの木を守りたいという職員皆様のご希望もあり、建物の位置・形がきまりました。東山荘の歴史を次の世代に引き継ぐためにも、職員皆様のご理解で（東京YMCAから移設した）旧本館暖炉を新本館に再移設しました。



東山荘新本館 素敵な環境で研修と食事

私の設計は、富山YMCAふなはしこども園をはじめ、こどもたちが集う建物、高齢者・こども・障がいある方が集う『富山型デイサービス』、住宅、などです。

家の木材は何処から来る？日本は2/3が山林で、その40%が人工林です。人工林は、林業家が家づくりに活用してもらうため、木を植え育てているところで、



いわば『山の畑』です。農家は畑の農作物が育つと出荷しますが、山の畑の木材は、輸入木材の価格が安いなどの理由があり、切り出し出荷が容易でない状況です。森林は、大雨被害から里を守り、綺麗な水・空気を作っ

てくれ、私たちにとても大切。そこで、設計事務所や工務店、製材所の仲間と手入れされた人工林の数少ない例（写真）

NPO法人とやまの木で家をつくる会を2000年につくりました。地域の木を活用し、家をつくり、その建設費を森林や地域に還元しようと活動しています。木の住まいは、人に優しいですよ。

日本の伝統文化を未来に引き継いでいきたい。私は、歴史的建物の保存活用に役立ちたいと、仲間たちと『富山県・建築士会ヘリテージネットワークとやま』を昨年設立しました。歴史的建物から歴史・文化を学び、次の世代に渡してきたいと思います。そのためには、建物が使われていくことが大切です。更に伝統的建物の修復技術を学びたいと、金沢職人大学校・修復専攻科に毎週通っています。

私は富山市の中心部に住んでいます。少子高齢化は富山市でも例外ではありません。住民のセーフティネットとして町内会が重要と思い、主体的に活動しています。

富山YMCA常議員、とやまワイズメンズクラブ、裁判所調停委員、などもしています。

これからも、お付き合いいただくよう、よろしく願いいたします。

池田通則（いけだ・みちのり）富山YMCA常議員・池田建築設計事務所

八反順一郎氏プロフィール

1963年 生まれ

1987年 九州大学理学部生物学科卒

同年 吉原製油（株）研究開発室入社

1996年 同社退社

1997年 奈良先端科学技術大学入学

2008年 同大卒

同年 石川県立大学生物資源工学研究所研究員

Happy Birthday

幸正一誠君 4月15日

清水 淳君 4月29日

5月の担当

聖句担当：数澤輝夫君

ブリテン執筆：仙台広瀬川

山内ミハルさん



うらかな一日

数日前、今日はあまりにも天気が良いのでついぼんやりしていると、ふと私も今年で4回目の成人式を迎えたのだなと思いだしました。正確には昨年の11月でしたが、この4回目に何か思い出に残るようなことでもできないかと以前から思っていました。それには私のいままでの来し方を数年前に4回目を迎えた主人と振り返ってみようと思いました。

最初に、私がこの世に顔を出すことができたのは両親のおかげでだと、感謝しながら思い出してみました。幼女期は第二次大戦の最中で大空襲という災害を経験し、少女期は戦後の混乱に振り回され、兄弟が多かったので、両親は大変苦労したようです。戦後は、世の中が全く変わり、極端に表現すると前後左右が逆になったように感じました。しかし昭和30年代になると、戦後10年余も経過したためか、もはや戦後ではないと言われ世の中がある程度落ち着きを取り戻し、私たちも就職することができるようになりました。また家庭を持つこともでき苦労や楽しみはありましたが、何とか人並みに暮らせるようになりました。

私の年代は勿論のこと、このような経験をなされてきた方はまだ沢山おられると思いますが、何故か苦しかった事よりも楽しかったことの方がハッキリと脳裏に浮かび、主人に言われると「あッ、そだね」と思い出したりしました。私だけが年齢を重ねるとつらいことは忘れるようになるのでしょうか。その内それも忘れて、頭の中が真っ白になってしまうのかと心配になってきました。主人には「まずがえネ(間違いないよ)」と笑われました。勿論ワイズの方々とは、有意な交わりをいただいているので、楽しい思い出として残っており、私の脳裏から外そうと思っても外れないでしょう。

こんな他愛のないことを考えているうちに、春の陽気に誘われたのか睡魔が忍び込んで気持ちよく眠り込んでしまいました。突然大きい声をしたのでハッと目を開けると、主人が出かける用意をしておりました。何も約束していないのに「何処へ行くのですか？」と聞くと、「今日は金沢で珍しいくらい天気が良いので能登へでも牡蠣を食べに行こう」と言い出しました。突然のことは主人の癖でまた出たと思い、しぶしぶ返事をして能登のどこですか？と聞いたら分からないというのです。能登に詳しい幸正会長に聞いてみたらと言ったら、幸正会長は能登の名主だからと早速連絡し

て教えてもらったようです。途中なぎさドライブウェイを走ったために、道路を間違えて輪島方面に向かっていたようです。行く先が中島町なので能登半島を横断するようになりましたが、近道が判らないので大分遠回りしてのと里山海道にやっと出会い目的の中島町に着きました。主人はガイドなしの能登巡りをした、と強がりを書いていました。

中島町のどの辺りか分からなくなったので、もう一度能登名主に店名と道順を教えてもらいましたら、あまりにも詳細に教えられたので分からなくなったと主人が言って電話を切りました。方向だけは分かったのでその方向に行きましたら1分もしないうちに店の看板が見えました。ウイークディで2時ころだったので予約なしでも大丈夫だろうと入ったら満席で、しかも予約でなかったので断られてしまいました。店主に能登名主の名を伝えようとしたところ、困り果てた顔でもしていたので「相席で良かったらどうぞ」と若い女性の二人組から声を掛けられ吃驚するやら有難いやら二つ返事をお願いしました。その女性達とお話をしているうちに、私達の孫と同年代のようだったので益々親近感を覚えました。席も譲ってくれたし金沢から来たということなので、釜めしをご馳走してまたの再会を願ってお別れしました。時刻も夕方になってきたので真っすぐ家路に向かいました。車中、やはり今年は何か良いことが続くかもしれないなどと二人で話しながら我が家に無事着きました。着いた途端お土産を忘れたことに気づきガッカリしました。やはり私達夫婦は今年もどっか抜けているのは変わりません！とここだけは意見が一致しました。大変お疲れ様でした
(伊藤 悦子 記)

金沢ワイズメンスクラブのみなさまへ

金沢ワイズメネット会のお花見会を下記のように開催いたします。何かと行事などでお忙しい中ですが、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようお願いいたします。

日時 平成31年4月11日(木)18:00~20:00

場所 典座(TENZO) 金沢市片町1丁目3-27

会費 5000円位

「お花見会」ですが、当日は食事会の前でも、あとで夜桜見物でも個々にお花見をお楽しみください。「花よりだんご」だけでも結構です。

出欠を5日までに数澤へご連絡ください。